

◆2024年 中学入試算数【麻布中学校】講評

ワンダーファイ代表・川島

工夫をすれば、計算の負担をそこまでかけずに解けるような、試行錯誤からの発見を中心とした、「算数の楽しさ」や「考えることの楽しさ」が土台にあるシンプルな問題を中心に、「数学の美しさ」を背景にしたような難度の高い問題も出題される、というのが同校への長年の印象でした。

近年、計算や作業に煩雑さを求められる問題が増えてきているように思います。

大問4、5、6がその代表例でしょうか。